

すぐに使える 実践日本語シリーズ 15

—Practical Japanese Workbooks 15—

複雑□微妙な意味を言い分ける

# 日语助动词

高级

Auxiliary Verbs: Advanced

三吉礼子 吉木彻 米泽文彦 著

范菲 译

北京大学出版社  
北京

图字：01-2003-5422

中国版の奥付には「Copyright © 西暦年号 by Senmon Kyouiku Publishing Co.Ltd.」と表示すると同時に「中国内の著作権は北京大学出版社が有しており、それについて株式会社専門教育出版は同意をした」という内容の中国文を表示するものとします。

图书在版编目(CIP)数据

日语助动词：高级 / (日)三吉礼子, (日)吉木彻, (日)米泽文彦著; 范菲译. —北京：北京大学出版社, 2003. 12

(实践日本語丛书 15)

ISBN 7-301-06453-5

. 日... . 三... 吉... 米... 范... . 日语—助动词 .  
H364.2

中国版本图书馆CIP数据核字(2003)第114351号

书 名：日语助动词：高级

著作责任者：三吉礼子 吉木彻 米泽文彦 著 范菲 译

责任编辑：许耀明

标准书号：ISBN 7-301-06453-5/H·0876

出版者：北京大学出版社

地 址：北京市海淀区中关村北京大学校内 100871

网 址：<http://cbs.pku.edu.cn>

电 话：邮购部 62752015 发行部 62750672 编辑部 62765014

电子信箱：z pup@pup.pku.edu.cn

排 版 者：北京华伦图文制作中心 82866441

印 刷 者：北京大学印刷厂

发 行 者：北京大学出版社

经 销 者：新华书店

850毫米×1168毫米 32开本 8.75印张 140千字

2003年12月第1版 2003年12月第1次印刷

定 价：12.00元

## はじめに

『助動詞 初□中級』編では、基本的な助動詞および助動詞相当語を扱いました。この『上級』編では、より複雑で微妙な意味を含んだ表現を取り上げました。この表現は、助詞相当語とともに日本語能力試験 1□2 級の文法（慣用機能語）を構成する助動詞相当語です。

初□中級編と上級編で同じ意味の助動詞相当語を比べてみましょう。

初□中級 あしたは雨が降るかもしれない。  
(可能性)

上 級 あしたは台風が上陸するおそれがある。  
(悪い可能性)

上陸しかねない。  
(悪い可能性)

この雨なら、水不足が解消されるみこみがありそう  
うだ。

(いい可能性)

いい天気だと思っけていても、突然の雨に見舞われ  
ることだつてなきにしもあらずだ。

(わずかな可能性)

「かもしれない」は可能性の一般的な表現です。「おそれがある」「かねない」「みこみがある」「なきにしもあらず」は可能性のみならず、それぞれ肯定的、あるいは否定的にとらえるという心的態度や、可能性に対する微妙な判断などが含まれてきます。

この書では、助動詞相当語を意味的に関連するものでグループ分けしました。理解や知識の整理に役立つ本です。また、豊富な例文と問題がみなさんの知識をより確実なものにするはずです。

なお、このシリーズの『助詞 上級』編を併せて使っていたら、1□2級の文法(慣用機能語)をしっかりとマスターできるでしょう。

## 前 言

在《助动词 初、中级》中，讲授了基本助动词和相当于助动词的词语。在本册《高级》教材中，对包含更为复杂、微妙意思的表现进行了说明。这种表现与相当于助词的词语一样，构成属于日语能力考试 1、2 级语法( 惯用功能词语 )范围的相当于助动词的词语。

让我们来对比一下初、中级教材和高级教材中相同意思的相当于助动词的词语。

初、中级 あしたは雨が降るかもしれない。 (可能性)

明天可能要下雨。 (可能性)

高 级 あしたは台風が上陸するおそれがある。

(悪い可能性)

上陸しかねない。(悪い可能性)

明天台风有登陆的危险。(不好的可能性)

很可能会登陆。(不好的可能性)

この雨なら、水不足が解消されるみこみがありそう  
だ。(いい可能性)

这场雨嘛，可能会缓解缺水问题。(好的可能性)

いい天気だと思っけていても、突然の雨に見舞われることだってなきにしもあらずだ。

(わずかな可能性)

以为是好天气，未必就不会突然遭雨淋。

(微弱的可能性)

“かもしれない”是可能性的一般表现，而“おそれがある”、“かねない”、“みこみがある”、“なきにしもあらず”除表示可能性外，还分别含有肯定地或否定地看待某事这样一种心态，以及对可能性的微妙判断等。

本书根据意思上的相关关系，对相当于助动词的词语进行了归类，有助于大家理解和梳理学过的知识。丰富的例句和习题也会进一步巩固大家的知识。

另外，如能同时使用本丛书的《助词 高级》，将会使大家牢牢掌握 1、2 级的语法（惯用功能词语）。

## PREFACE

It cannot be emphasized enough that auxiliary verbs and particles cover most of the grammatical functions of Japanese grammar. So it is indispensable for advanced students to master the meanings and usages of auxiliary verbs. Differ from “auxiliary verbs: Elementary/Intermediate” (PRACTICAL JAPANESE WORK- BOOKS 14), this book for advanced students deals with more complicated idiomatic predicates which are, so to speak, “pseudo- auxiliary verbs”, such as “-zaruenai”, “-naiwakeniwaikanai”, “-gachida”, “-kaneru”, “-kanenai”, etc.

These compound-formed phrases are, as kind of auxiliary verbs, supposed to have the same functions as simple formed auxiliary verbs like, “-mai”, “-gotoshi”, 薄-beshi” which are also treated in this book as rather bookish-typed of auxiliary verbs. The grammatical items of this book: complicated pseudo-auxiliary verbs and rather literary

old-typed auxiliary verbs are the most important and difficult ones for advanced learners to study and master.

In Chapter 1, at first the readers can understand the meaning and usage of each item by simple and clear explanation with rich and useful example sentences.

Chapter 2 is composed of two parts: Part 1 and Part 2; the former supplies you with basic exercises to check the knowledge, and the latter comprehensive ones to confirm and master auxiliary verbs of advanced level.

We hope this book will be of great help to you.

# 目 次 (TABLE OF CONTENTS)

## 第 1 章 語句□文型 (CHAPTER1)

### 1. ものだ

- (1) ものだ ..... (一般論、驚き) 3
- (2) たものだ ..... (述懐、驚き) 4
- (3) ものがある ..... (感慨) 6
- (4) というものだ ..... (定義) 7
- (5) ものか ..... (否定の意志、否定の推量) 8
- (6) ないものでもない ..... (少しの可能性) 9
- (7) 以外のなにものでもない ..... (強調) 10

### 2. わけだ

- (1) わけだ ..... (当然の結果、説明、確認) 12
- (2) わけで (は / も) ない  
..... (理由の否定、部分否定) 14
- (3) わけがない ..... (強い否定) 15
- (4) わけに (は / も)  
いかない ..... (できないことの提示) 16

### 3. はずだ

(1) はずだ ..... (確信) 19

(2) はずがない ..... (否定の確信) 20

(3) はずだった ..... (予定の非実現) 21

### 4. っこない ..... (否定の確信) 24

### 5. にきまっている ..... (確信) 26

### 6. に違いない / に相違ない ..... (確信に近い推量) 28

### 7. にほかならない でなくてなんだろう

(1) にほかならない ..... (強調) 30

(2) でなくてなんだろう ..... (反語的強調) 31

### 8. にすぎない ..... (限定強調) 32

### 9. てたまらない てしようがない

てしかたがない てならない ..... (程度の強調) 34

(1) てたまらない ..... 35

(2) てしようがない ..... 35

(3) てしかたがない ..... 36

(4) てならない ..... 36

### 10. といったらない

といったらありはしない ..... (程度の強調)

(1) といったらない ..... 40

(2) といったらありはしない ..... 40

11. かぎりだ いたりだ きわみだ

きわまる / きわまりない

にもほどがある …………… ( 程度の限界 )

(1) かぎりだ …………… 41

(2) いたりだ …………… 42

(3) きわみだ …………… 43

(4) きわまる / きわまりない …………… 44

(5) にもほどがある …………… 45

12. ずにはいられない ずにはすまない

ずにはおかない …………… ( 強い肯定 )

(1) ずにはいられない …………… 47

(2) ずにはすまない …………… 48

(3) ずにはおかない …………… 48

13. を禁じえない てやまない …………… ( 改まった強調 )

(1) を禁じえない …………… 51

(2) てやまない …………… 52

14. にたえる にたえない

(1) にたえる …………… ( 肯定的評価 ) 53

(2) にたえない …………… ( 否定的評価 ) 54

15. に<sup>あずい</sup>値する / に<sup>あない</sup>値しない

にたる / にたらぬ …………… ( 肯定的 / 否定的評価 )

- (1) に値する / に値しない ..... 57
- (2) にたる / にたらぬ ..... 57
16. しかない よりない (より) ほかない
- (より) ほかしかたがない 以外にない
- をにおいて (ほかには) ない より (ほかには) ない
- に限る
- (1) しかない / よりない / (より) ほかない /
- (より) ほかしかたがない / 以外にない /
- をにおいて (ほかには) ない /
- より (ほかには) ない
- ..... (選択の余地がない) 62
- (2) に限る ..... (一番よい) 64
17. ざるをえない
- を余儀なくされる / させる ..... (避けられない)
- (1) ざるをえない ..... 66
- (2) を余儀なくされる ..... 67
- (3) を余儀なくさせる ..... 68
18. までだ / までのことだ ばそれまでだ / たらそれまでだ、
- ばそれまでのことだ / たらそれまでのことだ
- (1) までだ /
- までのことだ..... (ただそうするだけでいい) 72

(2) ばそれまでだ / たらそれまでだ、

ばそれまでのことだ /

たらそれまでのことだ

..... (それで終わりだ) 73

19. うにも ~ ない /

に ~ ない ..... (したくでもできない) 76

20. ねばならない / ねばならぬ / ねば ..... (義務) 79

21. べきだ / べきではない べきだった /

べきではなかった

(1) べきだ ..... (当然の義務) 83

(2) べきではない ..... (当然の禁止) 84

(3) べきだった

..... (しなかったことへの後悔  非難) 84

(4) べきではなかった

..... (したことへの後悔  非難) 86

22. べし、べく、べき、べからず

..... (命令、当然の義務、目的、禁止) 87

23. まい ではあるまいか ではあるまいし

(1) まい ..... (否定の意志  推量) 92

(2) ではあるまいか ..... (弱い推量) 94

(3) ではあるまいし .... (理由の否定による説明) 95

24. ごとし(ごとき、ごとき、  
       んがごとく、かのごとく) …………… (比喩) 98
25. んばかりに(んばかりだ、んばかりの) /  
       と(言わん)ばかりに  
       (1) んばかりに …………… (様態) 100  
       (2) と(言わん)ばかりに …………… (比喩) 101
26. かけだ たきりだ っぱなしだ  
       (1) かけだ …………… (動作の中止の状態) 103  
       (2) たきりだ …………… (~して、そのまま) 104  
       (3) っぱなしだ …………… (動作の継続と放置) 105
27. つつある つつ つつ(も) ~つ~つ  
       (1) つつある …………… (変化の継続中) 108  
       (2) つつ …………… (同時進行) 109  
       (3) つつ(も) …………… (逆接) 110  
       (4) ~つ~つ …………… (相反する動作の反復) 111
28. んだって/って ということだ/とのことだ という  
       (1) んだって/って …………… (感情を伴った伝聞) 114  
       (2) ということだ /  
               とのことだ …… (直接聞いたことの伝聞) 115  
       (3) という …………… (一般論の伝聞) 116
29. といったところだ/というところだ どころではない

- (1) といったところだ /  
           というところだ ..... ( だいたいの説明 ) 119
- (2) どころではない ..... ( 状況の否定の強調 ) 120
- 30 . しまつた / ありさまだ ..... ( 結果への非難 ) 122
- 31 . おそれがある みこみがある なきにしもあらずだ  
       (1) おそれがある ..... ( 悪い可能性 ) 125  
       (2) みこみがある ..... ( いい可能性 ) 126  
       (3) なきにしもあらずだ ..... ( わずかな可能性 ) 127
- 32 . ありえる / ありうる / ありえない える / うる / えない  
       (1) ありえる / ありうる /  
           ありえない ..... ( 可能性とその否定 ) 131  
       (2) える / うる / えない  
           ..... ( 可能□可能性とそれらの否定 ) 133
- 33 . かねない / かねる  
       (1) かねない ..... ( 悪い可能性 ) 136  
       (2) かねる ..... ( 心理的困難□不可能 ) 137
- 34 . がちだ / きらいがある ぎみだ  
       (1) がちだ ..... ( 良くない傾向 ) 139  
       (2) きらいがある ..... ( 良くない傾向 ) 140  
       (3) ぎみだ ..... ( 良くない兆候 ) 141
- 35 . こと ( も / は ) ない までもない に ( は ) およばない

に(は)あたらない

(1) こと(も/は)ない..... (不必要) 144

(2) までもない..... (不必要) 145

(3) に(は)およばない..... (不必要) 146

(4) に(は)あたらない..... (不必要/不適當) 147

36. がたい にかたくない

(1) がたい..... (心理的抵抗) 149

(2) にかたくない..... (容易) 150

37. による/しだいだ/いかんだ..... (決定要因) 152

38. ではないか

(1) ではないか..... (確認) 155

(2) ではないか..... (驚き) 156

(3) ではないか..... (提案) 157

(4) ではないか..... (主張) 158

39. のではないだろうか のではなからうか

のではあるまいか..... (主張) 160

40. てはかなわない

てはたまらない..... (迷惑□不満) 163

41. て(も)かまわない て(も)さしつかえない

て(も)さしさわりない... (許可□問題なし) 165

42. とはかぎらない ともかぎらない ないともかぎらない

とはいいきれない

(1) とはかぎらない…………… (部分否定) 168

(2) ともかぎらない…………… (強い可能性) 169

(3) ないともかぎらない…………… (弱い可能性) 170

(4) とはいいきれない…………… (断定できない) 171

43. (の)は無理もない / (の)も無理はない

だけのことはある

(1) (の)は無理もない /

(の)も無理はない…………… (当然の理解) 173

(2) だけのことはある…………… (当然の価値□感心) 174

44. といっても過言<sup>かごん</sup>ではない と言えなくもない

にかわりはない

(1) といっても過言ではない…………… (強い肯定) 176

(2) と言えなくもない…………… (弱い肯定) 177

(3) にかわりはない…………… (同一性) 178

45. ても～すぎることはない にこしたことはない

(1) ても～すぎることはない…………… (奨励) 181

(2) にこしたことはない…………… (最適) 182

46. せいだ おかげだ ならではだ ばこそだ んがためだ

(1) せいだ…………… (非難の理由) 184

(2) おかげだ…………… (感謝の理由□非難の理由) 184